



# 子ども、保護者、学校（教師） の不安と微かな希望



講師 早久間 学（近江八幡市立馬淵小学校教諭）

閉塞感が広がる今日のわが国の教育現場では、子どもも保護者も、そして学校で働く教師たちも、それぞれが不安と不満を強めています。子どもたちは新たな荒れの様相を見せ始め、個別に綴られる作文や詩には生活の中で抱える不安がありありと映し出されています。先行き不透明な社会の中で子育てや生活上の不安を抱える保護者の訴えも切実です。子どもや保護者の心からの叫びに耳を傾ける教師たちは、人間教育に誠心誠意励もうとすればするほど、学校教育への期待の裏返しから時に鋭い言葉も浴びせられ、傷つき、苦しんでいます。

今年度最後の人間文化セミナーでは、長く作文教育（綴り方教育）に取り組み、子どもの率直でありのままの表現から不安や不満と真摯に向き合われてきた小学校教師、早久間学先生を講師としてお招きいたします。今日の子どもや保護者、そして学校と教師が抱える不安、その困難な現状の中に認められる微かな希望、それらを出発点に目指すべき教育の本質的姿について考えていきます。多くの皆様のご参加を心よりお待ちしております。

日時 2015年3月7日（土） 13:30 - 15:30

場所 滋賀県立大学 A7棟 102教室

対象 学生・教職員・一般（予約不要・参加費無料）

問い合わせ先：滋賀県立大学人間文化学部

〒522-8533 彦根市八坂町 2500 番地

TEL：0749-28-8401

FAX：0749-28-8479

主催 滋賀県立大学人間文化学部

